

# 起業ステップアップ情報

## 活動紹介①

### イベントに合わせた加工品開発！

～青森市 ダイサン商事 成田牧子さん～

今回は、青森市駒込地域で山菜加工業を営む「ダイサン商事」のイベント向けの加工品づくりの取組を紹介します。

「ダイサン商事」では、各種山菜の水煮加工品を製造し、大半は近隣のスーパーや生協に卸していますが、加工施設に併設した店舗や年に数回は青森市内で行われるイベントでも販売しています。

イベントには、経営主の成田與一郎さんと牧子さん夫婦が参加し、消費者との会話を楽しみながら商品をPRしています。しかし、山菜だけでは売上拡大が難しいと考えた牧子さん。10年程前からイベントの販売品目を増やすため、旬の野菜や果実で漬物やジャムなどを加工しています。

「ダイサン商事」の店舗では、近隣農家の野菜の直売も行っています。その関係で出荷できない野菜などを大量にいただくこともあります。それらを使っていろいろ加工した中で、みんなに「おいしい」と言われたものを商品化しています。アイデアはレシピ本などを参考にしますが、オリジナリティを出すように工夫するほか、一部の原料は品種を指定して栽培してもらっているそうです。

また、ジャムのびん詰め以外は、全て数日間で食べきることを前提とした容器包装・保存方法・賞味期限とし、価格もリーズナブルに設定しています。販売の際は、取り扱いの留意点を忘れずに説明しているということでした。

#### 「ダイサン商事」の漬物、ジャムなど

区分	主な加工品	容器包装
漬物	【大根】しょうゆ漬け、ビール漬け、たくあんなど 【赤かぶ】千枚漬け、丸漬け 【きゅうり】きゅうちゃん漬け、粕漬けなど	プラスチック容器 一部は真空パック (加熱殺菌なし)
ジャム	りんご、ブルーベリー、いちじく、 プルーン、ぶどうなど	びん詰(加熱殺菌)
その他	なんばん味噌、しそ味噌	プラスチック容器



平内町で開催された研修会で取組を紹介する成田牧子さん



イベントに持参する漬物やジャムなど



ダイサン商事の直売コーナー

直売所やイベントでの対面販売に取り組む方々は、「ダイサン商事」の販売場所に合わせた加工品の開発と包装形態の考え方も参考にしてみてください。

コロナ禍で、今は多くのイベントが中止や延期になっていますが、コロナ収束後に備えて、今だからこそ時間をかけてアイデアを出し合いながら売れる商品づくりの開発に努めましょう!!



**この秋 最大のコロナ危機 終わらせよう!**  
自分や家族、仲間を守るため、感染症対策の徹底に御協力をお願いします。

## 活動紹介②

# 地域コミュニティの拠点となる直売所 ～平内町藤沢地域 「直売所ふんちゃ」～

平内町藤沢地域の住民で設立された「藤沢活性化協議会」では、「やれることを・やれる人で・無理なく・楽しく」を合い言葉に、地域活性化のために様々な活動を実践しています。

その代表的な取組となっているのが、地域コミュニティの拠点となっている「直売所ふんちゃ」です。おすそ分け野菜をお金に換えることと高齢者のいきがづくりを目的に、集落の女性達で直売所部会を設立し、国道4号線沿いの空き車庫を活用して、平成28年7月に無人直売所をオープンさせました。

店舗の内外を装飾している看板やポップは、インターンシップで訪れた大学生のアイデアを取り入れて、一緒に作ったものです。外壁の野菜の看板とのぼり旗が直売所の目印となっています。

価格は、農家が出荷しやすく、お客様も買いやすいようにと考えた結果、野菜類はオール100円（切り花のみ200円）に設定しています。

「直売所ふんちゃ」の会員達は、「野菜の大半は開店早々に売れてしまう。忙しくなったけど、その分やりがいを感じている。毎朝、情報交換できるのも楽しみ。」と笑顔で語っていました。

今後、さらに販売品を増やしていくために、漬物などの加工品開発も検討しています。会員の長年培ってきた知恵や技術を活かした活動がさらに活発化し、直売所の魅力アップと住民の交流がますます盛んになることが期待されます。



直売所の外観(上)と内部

### 「直売所ふんちゃ」の開設状況

営業日	7月～11月の 朝6時30分から夕方6時
販売品	野菜、山菜、花、ハタケシメジ、キクラゲ、乾燥野菜など
価格	野菜等は全て1袋100円、 切り花は1束200円

## 起業や地域活動に関する研修会のお知らせ

区分	研修会名	時期・場所	内容等
起業関係	基礎講座	10月下旬 青森市内	★講義 「食品衛生法の改正について」 ～営業許可・届出制度～
地域活動	農山漁村女性 コミュニティ活動 セミナー	1月下旬 青森市内	★事例紹介 「地域共生社会を支える農山漁村女性の取組」

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等によっては、変更又は中止となる場合もあります。開催の際は、改めてお知らせします。



## その表示、大丈夫ですか？

令和4（2022）年4月1日以降に製造する加工食品については、**原料原産地表示（一番多い原材料の産地又は製造地の表示）**が必要です。旧制度からの変更点を確認し、早めに新表示へ切り替えましょう！！

### 【発行】

東青地域県民局 地域農林水産部  
農業普及振興室

〒030-0861 青森市長島2丁目10-3  
青森フコク生命ビル6階

Tel(直通) 017-734-9990